



2018年7月13日

各 位

会 社 名 J. フロント リテイリング株式会社  
代表者名 代表執行役社長 山 本 良 一  
(コード：3086、東証、名証第一部)  
問合せ先 経営戦略統括部  
IR・グループ広報推進部長 稲上 創  
(TEL. 03-6895-0178)

### 株式会社鳥取大丸との合意書締結に関するお知らせ

当社の子会社である株式会社大丸松坂屋百貨店（以下「大丸松坂屋百貨店」といいます。）は、下記のとおり、同社が14%出資する株式会社鳥取大丸（以下「鳥取大丸」といいます。）との間で合意書（以下「本件合意書」といいます。）を締結いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 鳥取大丸との合意書を締結した理由

鳥取大丸につきましては、大丸松坂屋百貨店（締結当時は株式会社大丸）と鳥取大丸との1949年10月13日付締結の契約書に基づき、一部出資して「大丸」商号及び商標を貸与し、商品調達面での協力、人材交流等を継続してまいりました。しかしながら、地域経済の停滞による消費マインドの低下及び競争環境の激化等のため抜本的な変革が必要な状況となり、今般、鳥取大丸より、同社が2018年9月1日（以下「分割実行日」といいます。）をもって会社分割を行い、新設会社（以下「新・鳥取大丸」といいます。）にて新たな資本・経営体制に移行することを軸とする計画（以下「本計画」といいます。）について通知がありました（新・鳥取大丸への事業承継等の方法については、下記「3. 鳥取大丸の事業承継等の方法」をご参照ください。）。本計画は、鳥取大丸の第1順位の株主である日ノ丸グループ等からの資金の調達により、従来からの百貨店商品調達の強化に加え、新しい取引先の誘致を行うことでより魅力的な施設へリニューアルする等の諸施策を実行する内容となっております。

大丸松坂屋百貨店は、本計画を精査した結果、鳥取大丸が地域において一定の社会貢献も果たしていることに鑑みて、同社が新しい資本・経営体制に移行することが地域経済にも寄与する最善の取組みであるとの判断に至りましたため、本計画に賛同することといたしました。また、新・鳥取大丸に「大丸」商号及び商標の使用を許諾することが円滑な事業の承継等に資すると判断したため、本件合意書を締結いたしました。今後、本件合意書に基づき、新・鳥取大丸との間で商号商標等ライセンス契約を締結するとともに、商品調達及び取引先誘致等の業務を新・鳥取大丸より受託する業務委託契約を締結いたします。

本計画が実行された場合、分割実行日をもって、大丸松坂屋百貨店は、新・鳥取大丸との間で資本関係を有しないこととなりますが、引き続き、新・鳥取大丸の発展に協力していく所存です。

## 2. 相手先会社（鳥取大丸）の概要

(2018年2月28日現在)

(1) 名 称	株式会社鳥取大丸	
(2) 所 在 地	鳥取県鳥取市今町2丁目151番地	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 米原 正明	
(4) 事 業 内 容	百貨店業	
(5) 資 本 金	180百万円	
(6) 設 立 年 月 日	1937年2月26日	
(7) 大株主及び持株比率 (2018年2月28日現在)	株式会社日ノ丸総本社	14.7%
	株式会社大丸松坂屋百貨店	14.0%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社の完全子会社である株式会社大丸松坂屋百貨店は、鳥取大丸の株式504,000株（議決権所有割合14.0%。2018年2月28日現在、小数点以下第二位を四捨五入）を所有しております。
	人 的 関 係	当社の完全子会社である株式会社大丸松坂屋百貨店より代表取締役1名、取締役1名、監査役1名を派遣しております。
	取 引 関 係	当社の完全子会社である株式会社大丸松坂屋百貨店より、「大丸」商号商標等の使用を許諾し、鳥取大丸の商品調達に協力しております。
	関連当事者への該当状況	鳥取大丸は、当社の関連当事者に該当いたしません。

## 3. 鳥取大丸の事業承継等の方法

本計画が実行された場合、分割実行日をもって、(i)鳥取大丸が百貨店事業を含むすべての事業を、日ノ丸グループ等が出資する新会社に吸収分割の方法で承継させ、(ii)新会社の商号を「株式会社鳥取大丸」と商号変更し、(iii)現在の鳥取大丸は別の商号に変更します(分割実行日後の当該会社を「残存会社」といいます。)。その後、残存会社は解散・清算する予定です。

## 4. 分割実行日前後の所有株式の状況

- ・異動前の所有株式数： 鳥取大丸の株式 504,000株 (持株比率 14.0%)
- ・異動後の所有株式数： 新・鳥取大丸の株式 0株 (持株比率 0%)

## 5. 今後の見通し

本件が当社の当期連結業績に与える影響は軽微であります。現時点で、当期連結業績予想の変更はございません。

以 上